

千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会

(一社)千葉県医療ソーシャルワーカー協会

(一社)千葉県精神保健福祉士協会

(一社)千葉県社会福祉士会

「地域で生きる」を支援する

人権擁護とソーシャルワーク

～ HIV 陽性者の生きる道、今求められているソーシャルワークとは何か ～

皆様は人として、あるいはソーシャルワーカーとして目前の方から HIV に感染していると告白されたらどのようなことを感じるでしょうか。HIV やエイズと聞いてもこれまで関わったことがないという方が大半かと思われそうですが、それは福祉分野に限らず医療機関に勤める方であっても同様のこともかもしれません。当事者の中には HIV に感染していることを知人や身内にさえ打ち明けることができず隠しながら生活している方もおられます。また、医学の世界では、HIV 治療は劇的に進歩し、陽性者は適切な管理のもと通常の社会生活が送れる病へ変化しました。その為、生活習慣病や要介護状態など症状やライフステージに応じた医療や福祉が必要となります。しかし、未だに存在する偏見や無知のためかサービスが十分とは言い難く、この現状に対してソーシャルワーカーはどのようなアクションができるのでしょうか。

当研修会では、最新の治療や利用できる社会保障、制度等の社会資源の理解を深めることの他、当事者の思いを知ることも重視しています。

HIV は一般科の他、精神科との繋がりも強い病気という面からも3団体のソーシャルワーカーが一堂に会するこの機会に、明日出会うかもしれない、いや、既に出会っているかもしれないHIV陽性者支援のために、今できることを考えたいと思います。

1. 日時 平成30年11月4日(日) 11:00~16:45
2. 場所 ペリエホール(ペリエ千葉7階/JR千葉駅直結)
3. 内容 千葉県HIV拠点病院医師、SWによる講義、
当事者の語り、恒例のグループワークも行います。
4. 参加費 無料 5. 定員 90名
6. 申込み 必要(裏面使用) 7. 申込締切日 10月14日(日)
7. 懇親会 研修後、場所は千葉駅周辺で開催します。参加費4000円程度

時間	内容/プログラム案
10:30	開場 受付開始
11:00	開会あいさつ
11:05~11:50	「HIV/AIDS 医療の最新情報」 医師による講義
11:50~12:35	「HIV/AIDS社会資源・地域連携」 千葉県内拠点病院SWによる講義
12:35~13:30	昼食(弁当等の持ち込み不可)
13:30~14:30	「当事者から支援者へのメッセージ」
14:40~16:10	演習 グループワーク 今できることを考えよう ~HIV 陽性者がその人らしく暮らせる地域づくり、私達ができることとは? 組織内関係、地域連携の視点から~
16:15~16:45	まとめ アンケート記入

【申込み・問い合わせ先】

下記の申込先まで、FAXまたはEメールにて、お申込みください。

(一社)千葉県社会福祉士会
事務局

住所: 千葉県千葉市中央区
千葉港7-1

塚本千葉第5ビル3階

TEL: 043-238-2866

FAX: 043-238-2867

Eメール: office@cschwiba.com